

公表

【児童発達支援】事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス エンジェル野洲		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 10日		2025年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 5
○従業者評価実施期間	2025年 2月 10日		2025年 2月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所の活動プログラムが固定化しておらず、毎日違うのいろいろな活動に参加できる。	毎月、毎日内容の異なるイベント内容を発案し、飽きや固定化がないようにしている。	工作やクッキングなどは毎回違う工程を行えるように考え、感覚的な刺激をより多く受けられるようにする。
2	発達支援のスペースについて静と動の部屋や勉強部屋等利用目的に応じて分けられている。	利用児童が過ごしやすい環境を整える事。	今後も継続していく事
3	定期的にSNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	毎日インスタグラムを更新して日々の事業所内での活動の様子、イベントの内容がわかるようにしている。	写真を多く載せることで、より状況や子どもの表情が伝わるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他施設(学童・児童クラブ)との交流の機会が少ない	交流ができるような機会がない	交流が出来るよう密に連絡を取る等
2	父母会や保護者会の開催ができていない	働いている保護者さんも多数いるため、開催日時の設定が難しい事	オンライン等を取り入れることで参加できる枠を増やし実現できるように体制強化
3			